

TASCAM DR-05XP / DR-07XP

概要

Windows パソコンで DR-05XP / DR-07XP を USB オーディオインターフェイスとして使用するには、専用ソフトウェアをインストールする必要があります。

専用ソフトウェアは TASCAM のウェブサイトから、最新の専用ソフトウェアをダウンロードしてください。

DR-05XP

<https://tascam.jp/jp/product/dr-07xp/support>

DR-07XP

<https://tascam.jp/jp/product/dr-07xp/support>

専用ソフトウェアをインストールすると、ドライバーおよび設定アプリケーション（DR-X Series）がインストールされます。

メモ

- ソフトウェアのインストール時には、他のアプリケーションを終了してからインストールを開始してください。
- Mac の場合は OS 標準ドライバーを使用するため、専用ソフトウェアをインストールする必要はありません。

本ソフトウェアをご使用いただく場合は、「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読みいただき、同意いただいた上でご使用ください。

商標および著作権に関して

- TASCAM およびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple および Mac は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ASIO は、Steinberg Media Technologies GmbH の商標およびソフトウェアです。



- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

必要なシステム

最新の対応 OS 状況については、TASCAM のウェブサイトをご確認ください。

DR-05XP

<https://tascam.jp/jp/product/dr-05xp/spec>

DR-07XP

<https://tascam.jp/jp/product/dr-07xp/spec>

メモ

各 OS での動作確認は、下記のシステム条件を満たす標準的な環境での結果になります。

下記の条件を満たす環境であっても動作を保証するものではありません。

対応 OS

Windows 11
Windows 10 64 ビット

対応パソコン

USB 2.0 以上を装備した Windows 対応パソコン
ARM64 CPUは動作保証外。

TASCAM DR-05XP / DR-07XP

Windows 専用ソフトウェアのインストール

以下の Windows 専用ソフトウェアのインストール手順にしたがってインストールしてください。

メモ

- パソコンと DR-05XP / DR-07XP を USB ケーブルで、接続する前に Windows 専用ソフトウェアのインストールを完了してください。
- パソコンに Windows 専用ソフトウェアをインストールする前に DR-05XP / DR-07XP を USB ケーブルで接続し、パソコンに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動してしまっている場合は、そのウィザードを終了させ、USB ケーブルを抜いてください。

Windows 専用ソフトウェアのインストール手順

1. TASCAM のウェブサイトから、最新の Windows 用ソフトウェアをダウンロードし、ご使用のパソコンに保存してください。

DR-05XP

<https://tascam.jp/jp/product/dr-07xp/support>

DR-07XP

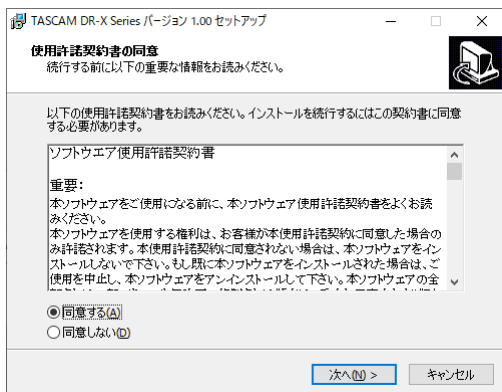
<https://tascam.jp/jp/product/dr-07xp/support>

2. 保存した Windows 専用ソフトウェア (zip ファイル) をデスクトップなどに解凍してください。
3. 解凍して生成されるフォルダー内にある「TASCAM_DR-X_Series_Installer_x.xx_exe」(x.xx はバージョン番号) をダブルクリックすると、インストールソフトウェアが起動します。

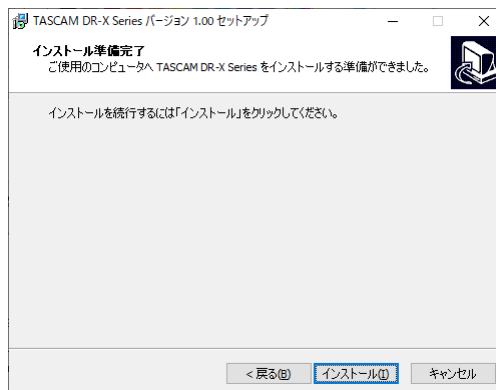
メモ

zip ファイルを解凍せずに、ダブルクリックして開かれたフォルダーで exe ファイルを実行した場合には、インストーラーは起動できません。zip ファイルを右クリックして表示されるメニューから「すべて展開...」を選択するなど解凍してから再度実行してください。

4. 「セキュリティの警告」または「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されますので、「はい (Y)」ボタンをクリックします。
5. 使用許諾契約書の内容を確認し、内容に同意ができれば、「同意する (A)」を選択します。次に「次へ (N)>」ボタンをクリックします。



6. 次に「インストール (I)」ボタンをクリックします。



7. 次の画面が表示されたら、インストール作業は完了です。「完了 (F)」ボタンをクリックします。



インストーラーが終了し、Windows 専用の Settings Panel が起動します。

メモ

ソフトウェアをインストール後にはじめて本機を USB 接続すると、デバイスドライバーのインストールが実行されます。このとき Windows は、自動的に Windows Update を検索するため、本機の接続が認識されるまでに時間がかかる場合があります。しばらくしても本機が認識されない場合、パソコンのディスプレイ右下の通知領域から、ソフトウェアのインストール画面を表示させ、「Windows Update からのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックして、検索を終了させてください。

Windows 専用ソフトウェアのアンインストール

通常は専用ソフトウェアのアンインストール作業は、必要ありません。問題が発生した場合や本機の使用をお止めになる場合に、以下の手順をご参照ください。

1. ご使用の OS (Windows 11 / Windows 10) に適した設定方法で「プログラムのアンインストールまたは変更」画面を開きます。
2. 一覧の中から「TASCAM DR-X Series バージョン x.xx」を選択し、ダブルクリックします。
3. 以降は、スクリーンの指示にしたがってください。

TASCAM DR-05XP / DR-07XP

設定アプリケーションを開く

設定アプリケーションを開くには、次の方法があります。

- “スタートメニュー”の“TASCAM”から“DR-X Series”を選択します。

設定アプリケーションについて



入力遅延

パソコンとやりとりするオーディオ入出力信号の遅延量を調整します。

設定値が小さいほど、オーディオ信号の遅れが少なくなります。パソコンの高速処理が要求されます。

他のシステム操作を行った場合など処理が間に合わないと、オーディオ信号にクリックノイズ、ポップノイズ、ドロップアウトなどが発生する場合があります。

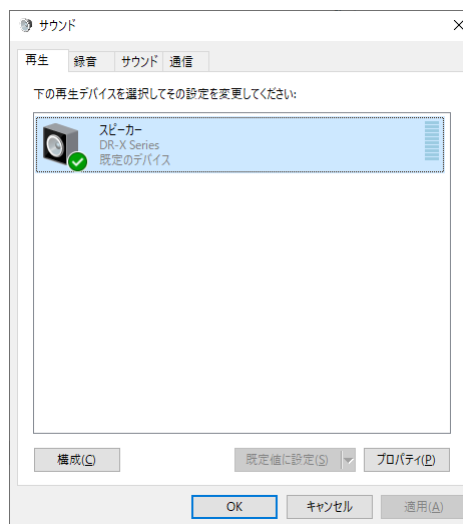
設定値を大きくするほど動作がより安定し、オーディオ信号への悪影響に対して強くなりますが、パソコンとやりとりするオーディオ信号の遅れが大きくなります。

本機ではユーザー環境に合わせて、遅延量を調節することができます。

初期値：中 (256Samples)

サウンドプロパティについて

1. ご使用の OS (Windows 11 / Windows 10) に適した設定方法で“サウンド”画面を開きます。
2. “再生”タブ画面の“DR-X Series”を右クリックし、表示されたポップアップメニュー内の“既定のデバイスとして設定”をクリックします。
このとき、緑のチェックマーク (✓) が選択したデバイスに移動します。



[Windows 10 の場合の画面]

メモ

“再生”タブ画面と同様に“録音”タブ画面もご使用になる ASIO デバイスに応じて既定のデバイスを設定してください。

3. 設定が終了したら、“OK” ボタンをクリックします。

メモ

- Windows Media Player を起動した状態で設定を行った場合は、Windows Media Player 側でデバイスの切り換えが認識されません。この場合、Windows Media Player を再起動してください。
- 上記設定／操作を正しく行っても音が出ない場合は、USB ケーブルを抜いてパソコンを再起動してください。
- この設定を行うと本機経由で音は出ますが、パソコンのスピーカーやヘッドホン端子からは音が出なくなります。